

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	広島県立福山若草園 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和6年 4月 15日		令和6年 6月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	179名	(回答者数) 131名
○従業者評価実施期間	令和6年 4月 15日		令和6年 6月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 10月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	心理学の知見を活かした、1対1の個別面接。	担当者が丁寧な支援を実施しています。心理学の知見をいかながら、見立てを行い、その都度修正していきながら、支援を行っています。 各々が自己研鑽を積極的に積み、またケース検討などの機会も定期的にもちながら、質の高い支援が実施できるように取り組んでいます。	引き続き今の取り組みを継続していくことが大切だと考えます。 ニーズに合わせた支援や有効なものを随時取り入れながら、対応していきたいと考えています。
2	主治医やコメディカルスタッフとの連携。	医療機関との連携の中で事業展開している事業所として、カンファレンスの機会をもち、スムーズな情報共有を実施しています。 主治医のみならず、他のコメディカルスタッフや相談支援専門員とも随時見立てや状況など、支援を行う上で必要な情報を共有しています。	内部機関との連携は非常にスムーズに行うことができていると考えます。一方で、外部との支援機関との連携は必要最小限で、積極的には行えていません。 必要に応じて、外部機関とも適切に連携がとれるように、可能な限り調整をはかっていきたいと思います。

3	<p>家族支援。</p>	<p>本人のみならず、保護者の方と1対1の面接を実施することができます。支援者が本人の気持ちや体験を理解することは重要ですが、本人をとりまく環境や状況、また本人の言動が周囲にどのように影響しているかなど、周辺状況を理解していくことも重要なポイントの1つです。保護者の方との連携の中で、さらに充実した本人支援へと展開していくことを目指しています。</p>	<p>本人支援と家族支援のそれぞれの意義を理解した上で、引き続き両者にとって有意義な支援になるように取り組んでいくことが大切だと考えます。</p>
---	--------------	--	---

	<p>事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること</p>	<p>事業所として考えている課題の要因等</p>	<p>改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等</p>
1	<p>集団での経験ができる支援。</p>	<p>1対1の個別の面接に重点をおいて、支援を実施しているという特性も影響していますが、集団場面が経験できる機会は充実していません。集団場面において、実際にリアルタイムで学んでいくということは現時点では難しい状況です。</p>	<p>集団場面での活動や経験の充実が必要と思われるケースに関しては、しかるべき機関と連携をして、リファーしていくなど、見立てやニーズに応じて柔軟につないでいくことが必要と考えます。 1対1の個別支援にニーズがあり、それが若草園が地域の中で担っていくべき役割という側面もあります。ご理解いただけたらと思っています。</p>
2	<p>地域とのつながりや連携の強化。</p>	<p>上記と同じように、個別の支援に重点を置いているため、地域とのかかわりに関する取組みは行えていません。</p>	<p>丁寧な個別対応が必須なケースが多く、本人の状況や気持ちの理解を丁寧にしていくことが優先的に求められることが多く、本人が地域の中でどのように生活していくか、どう社会とつなげていくかということについては、見立ての中にはいれていく必要があると考えますが、それが優先順位としては低い状況です。そのあたりを踏まえて今後、地域連携をどのように展開していくか検討していきたいと思えます。</p>
3	<p>利用時間などのスケジュールについて。</p>	<p>土曜日や平日の遅い時間など、利用者それぞれのニーズに対して対応しきれていません。土曜日に利用できる日を増やして対応するなど、可能な限りでの工夫はしていますが、十分ニーズに対応しきれていない状況です。</p>	<p>可能な限り対応していますが、それでも十分ではないことは理解しています。お早めに予約を入れていただくなどのご協力をよろしくお願いいたします。 ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p>

## 放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果の公表

公表日

令和6年10月24日

131/137人（回収率96%）

広島県立福山若草園放課後等デイサービス事業所

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価				ご意見	改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか (利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか)	スタッフの意見：はい  個別、小集団の療育、面接を行うには十分なスペースであると考えています。ただ、運動など体を動かして過ごしたいときには必ずしも十分とは言えない場合があります。	127	4	0	0		運動できるスペースとしては十分ではない場合もあるため、スペースがとれる屋外を利用するなど、できる工夫をしながら、対応しています。
	2 職員の配置数は適切であるか (職員の配置数や専門性は適切であるか)	スタッフの意見：はい  利用定員に対する職員数以上のスタッフが在籍していますが、スタッフによっては予約がご希望に十分添えていない現状があるのも把握しています。 また、専門性に関しては、スタッフが、公認心理師・臨床心理士の資格を有しており、心理学の知見に基づいた支援を実施しています。	127	4	0	0		学校が早く終わる曜日や、最終枠（17：00～18：00）は特に予約が取りにくい状況になっており、ご迷惑をおかけしております。土曜日療育の実施など工夫をしているところではございますが、ニーズに対して十分とは言いきれない状況です。できる限りの努力をしていきますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 専門性に関しては、よりよい支援が提供できるように引き続き自己研鑽を積んでいきたいと思っています。
	3 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	スタッフの意見：はい  施設自体がバリアフリーを意識した構造で作られています。	128	3	0	0		もしも何か気なることがあれば、可能な限り対応いたしますので、担当スタッフまでお知らせください。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価				ご意見	改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
業務改善	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	スタッフの意見：はい 業務改善についてや、目標など、個人単位またはスタッフ間で随時共有し、検討したり、話し合ったりするようにしています。	—	—	—	—	引き続き、スタッフそれぞれが、普段の業務を振り返り、日々の支援に生かしていきたいと考えています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	スタッフの意見：はい 毎年実施し、その結果をスタッフ間で共有し、改善点があれば対策を考えて対応しています。	—	—	—	—	頂いたご意見を1つずつ確認し、スタッフ間で共有しています。ご意見に対して対応しきれないこともあります。できる限りの努力をしております。毎年、ご協力いただき、ありがとうございます。今後ともご協力よろしくをお願いいたします。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	スタッフの意見：はい 福山若草園のホームページにて公開しています。また事業所受付カウンターにて書面にしたものを設置しています。	—	—	—	—	ホームページをご覧ください。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	スタッフの意見：はい 令和元年度に福山市による指導(監査)がありました。園全体としても定期的に監査を受けています。	—	—	—	—	外部評価により得られた気づきを日々の業務にいかしています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	スタッフの意見：はい 資質向上のために、スタッフそれぞれが勉強会に参加したり、研修を受けたりして資質向上に取り組んでいます。	—	—	—	—	各スタッフが勉強、研修を積み重ねていながら、日々の支援にあたっています。引き続き自己研鑽を積みかさねていながら質の高い支援につながっていくように取り組んでいきます。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
適切な支援の	9	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか (アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか)	スタッフの意見：はい  担当者、保護者、ご本人からの聞き取りを経て、アセスメントをし、個別支援計画の作成にあっています。定期的な個別支援会議を実施していく中で、より効果的な支援が展開できるよう考えて取り組んでいます。	127	4	0	0	個別支援計画書は支援を展開する上で、大切な書類となります。内容についてその都度ご確認いただき、気づいたことや変更点などあればその都度担当者にお知らせください。
	10	子どもの適応行動の状況をアセスメントしているか	スタッフの意見：はい  面接時などから得られた情報をもとにアセスメントし、随時見直しを行っています。	—	—	—	—	適切な支援を展開するために、アセスメントは非常に重要なものと考えます。主治医やコメディカルとも必要に応じて連携をとりながら、引き続き丁寧なアセスメントを実施していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	スタッフの意見：どちらともいえない  1対1の個別面接になるため、プログラムの立案自体は各担当スタッフが行っています。場合によってはスタッフ間で相談したりしてアイデアを出しながら対応していることもあります。	—	—	—	—	基本的には各担当スタッフが、本人や保護者などのニーズや本人の状態を踏まえ、内容を考え、支援にあっています。事例によってはスタッフ間で知恵を出し合ったり、主治医やコメディカルスタッフと相談しています。
	12	活動に関して、本人のニーズにあった支援がなされているか	スタッフの意見：はい  本人の真のニーズを掴み、理解することを最優先に、支援を展開しています。	127	4	0	0	本人・保護者のニーズにあった支援が展開できるように取り組んでいます。 継続して支援を受けていく中で気になることがある際には、その都度担当者にご相談ください。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	スタッフの意見：はい  個別の心理面接を実施するということを中心に事業展開しているため、1対1の面接が基本になります。数としては少ないですが、状況に応じて小集団等の療育も組み合わせ実施しています。	—	—	—	—	1対1の個別面接がベースであり、そこに地域の中での役割を見出しています。集団療育中心の支援は今後の展開としては現時点では考えていません。ただ、小集団に関してはニーズをふまえながら、引き続き実施していきたいと考えています。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
提供	14 支援開始前には職員間で適宜打合せをし、支援の内容について確認しているか	<p>スタッフの意見：どちらともいえない</p> <p>個別の面接になるため、基本的には、各担当者が振り返りを行いながら、それぞれが支援内容を確認し、面接を実施しています。</p>	—	—	—	—		個別支援会議を通して、担当スタッフと児童発達支援管理責任者の間で支援目標を確認したり、ケースを振り返ったりしています。また困ったことがある際には随時主治医と連携を取るなどして対応しています。
	15 支援終了後には、職員間で適宜振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<p>スタッフの意見：どちらともいえない</p> <p>個別の面接になるため、各担当者が記録をつけ、その都度振り返りながら次の支援に向けて準備をしています。必要に応じてスタッフ間で相談することがあります。また、定期的に事例検討会を実施しています。</p>	—	—	—	—		14と同様です。個別支援会議を通して、担当スタッフと児童発達支援管理責任者の間で支援目標を確認したり、ケースを振り返ったり、また困ったことがある際には随時主治医と連携を取るなどしています。また、スタッフ間でも適宜気になったことを共有しています。
	16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<p>スタッフの意見：はい</p> <p>各担当スタッフが面接の中で起きたこと、話されたこと、そこから理解できることなどを中心に、丁寧に記録することを心掛けています。その記録をもとに次の支援に向けて見直しを持つたり、今後の展開を考えたりします。</p>	—	—	—	—		正確な記録を心がけ、記録を通して振り返り、その都度アセスメントに役立て、次の支援につなげていけるように努めています。
	17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<p>スタッフの意見：はい</p> <p>書面においては6か月ごとに見直しを行い、個別支援計画書を作成しています。ただその期間に限らず、常に必要な支援は何か、目指すところは何かという視点を持ちながら支援にあたっています。</p>	—	—	—	—		個別支援計画書として、書面になるものは6か月ごとですが、その時期に限らず、随時、支援の方向性や支援のあり方などそれぞれの担当スタッフが考えて支援を展開しています。引き続き、こまめな見直しを繰り返しながらニーズに合わせた支援を展開していけるよう、努めています。気になることなどあれば担当者にお知らせください。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
関係機関や保護者との連携	18 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	スタッフの意見：はい  最もその対象児童の様子や状況を把握している担当者に参加できるように調整しています。	—	—	—	—		連携会議の際には、担当スタッフが参加し、信頼関係や守秘義務に配慮しながら、適切な範囲で状況を報告し、意味のある会議になるよう、取り組んでいます。
	19 学校との情報共有を適切に行っているか	スタッフの意見：はい  保護者・本人の同意のもと、学校とスケジュール調整をし、担当スタッフが連携をはかっています。	—	—	—	—		連携をする際には、保護者・本人の同意を得てから実施するのはもちろんのこと、担当者との信頼関係や守秘義務に留意して、実施しています。
	20 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	スタッフの意見：はい  園内に主治医がいる場合は、主治医と適宜情報共有をしていきながら支援にあたっています。	—	—	—	—		主治医のみならず、必要に応じて言語療法、作業療法、理学療法、相談支援事業所の関係スタッフとも同様に連携をとっていきます。
	21 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	スタッフの意見：いいえ  これまでそのような対応実績はありませんが、必要に応じて、情報提供をすることは可能です。	—	—	—	—		必要な場合は担当スタッフまでご相談ください。目的などを確認したのちに可能な限り対応していきます。
	22 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	スタッフの意見：どちらともいえない  機会としては多くないですが、研修を受けたりしています。	—	—	—	—		専門機関との連携は継続していきたいと思えます。よりよい支援につながっていくために、外部との連携も重要と考えています。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	スタッフの意見：はい 福山地区放課後等デイサービス連絡協議会に加盟し、定期的な会議に参加しています。加盟している事業所と適宜連携をとりながら事業にあたっています。	—	—	—	—		会議や研修など、連絡協議会で行われるものへの参加は積極的に行っています。継続して参加したいと考えています。
24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	スタッフの意見：はい 保護者の方への相談の機会も必要に応じて持てるようにしています。また、ペアレントトレーニングに関しても、専門のスタッフが継続して取り組んでいます。	—	—	—	—		保護者の方の相談も必要があれば担当スタッフにご相談ください。担当スタッフからも声をかけさせていただくことがあります。なお、ペアレントトレーニングも実施しておりますので、希望がある方は、同様に担当スタッフまでお知らせください。ご案内いたします。
25	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか (運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか)	スタッフの意見：はい 契約内容に関しては、初回の契約時に重要事項説明書に沿って、説明しています。具体的な支援内容に関しては、各担当スタッフから個別に説明しています。	125	6	0	0		支援内容、契約内容など、ご不明な点や気になることがあれば、担当スタッフに随時ご相談ください。
26	子どもの発達の状況や課題について支援者と保護者が共通の理解ができているか (日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか)	スタッフの意見：はい 担当スタッフと保護者がお子さんの状況について共通理解していけるように努めています。	126	5	0	0	・いつも助かっています。声かけ1つ1つが大変すばらしいです。 ・丁寧な説明もあり、満足しています。	支援に関して丁寧な説明を心がけ、対応させていただきます。気になることがあれば、担当スタッフにその都度ご相談ください。



区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント	
			はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	ご意見		
保護者への説明等 (説明責任等)	27	保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか (保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか)	スタッフの意見：はい  保護者の方との面談も行っています。ただ、面接構造や相談内容によっては子ども担当スタッフよりも主治医に相談してもらうほうが適切なことがあります。その場合、診察を入れていただくように案内することがあります。	123	7	1	0	・いつも丁寧に話をきいてくださり、よきアドバイスもいただきありがとうございます。ご意見	保護者の方と担当スタッフ1対1の面談も、必要に応じて実施しています。ご希望がある場合は担当スタッフに声をかけていただけたらと思います。担当者から声をかけさせてもらうこともあります。ご協力よろしくお願いたします。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	スタッフの意見：はい  苦情があった際の対応は整備しており、専門機関を設置しています。またそのようなことがあった際にはスタッフ間で迅速に共有、対応しています。	117	13	0	1	・当事者でないため、どちらともいいないにしています。 ・苦情をいったことがないため。 ・支払いについて2022年7月請求に関して何度もこちらから確認していても、次こそはと何度も言われ、受領書等も何回も待たされて困惑しています。	今後も苦情等を含めたご意見を真摯に受け止め、適切な対応ができるよう取り組んで参ります。
	29	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達を行うための配慮がなされているか(配慮しているか)	スタッフの意見：はい  個別面接での支援が実施できるという強みを生かして、丁寧な意思確認を行っています。お子さんご本人の気持ちや考えを正確にキャッチできるように努めています。また、保護者の方のニーズも把握できるように対応しています。	126	5	0	0		本人・保護者の意思を的確に受け止め、それが支援の中に生かされるように引き続き丁寧に対応していきます。
	30	個人情報に十分注意しているか	スタッフの意見：はい  個人情報に関しては、適切な管理ができるよう業務にあたっています。	127	4	0	0		今後も情報管理には徹底して取り組んでいきます。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント	
			はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	ご意見		
	31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	スタッフの意見：いいえ 1対1の個別の面接にニーズがあり、それに合わせた事業を展開しているため、地域住民の方々との交流という視点での取り組みは現時点では行っていません。	—	—	—	—	現況では、行事として盛り込んでいませんが、今後の支援において必要であると判断された場合には、地域交流を含めた支援の展開も検討していきます。	
	32	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか(職員や保護者に周知しているか)	スタッフの意見：はい 契約時に説明を行っています。また事業所受付カウンターにマニュアルファイルを設置し、いつでも閲覧できるようにしています。	118	11	2	0	契約時に説明を行っていますが、ご不明な点があればスタッフにお尋ねください。	
非常時等の対応	33	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか(行っているか)	スタッフの意見：はい 非常災害時に対応できるように、火災時や地震・津波を想定した避難訓練を定期的実施しています。	93	33	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりません。</li> <li>・知らない。</li> <li>・訓練などはその場面に居合わせたことがないのでよくわかりません。</li> <li>・知らないのでどちらとも言えないにしました。</li> <li>・多分されていると思います。説明があったと思いますが、忘れてしまいました。すみません。</li> <li>・知らないだけで行われているかもしれない。</li> <li>・参加したことない。</li> </ul>	今後も定期的に非常災害の発生に備えた訓練を実施していきますので、ご利用時に訓練が重なった場合は事前にご連絡致しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
	34	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	スタッフの意見：はい 虐待防止のための委員会もあり、話し合いや研修を行っています。また、虐待など見聞きした場合には、主治医に報告するなど、迅速な対応をとるようにしています。	—	—	—	—	虐待防止に関する取り組みは、引き続き行っています。	

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見		
35	どのような場合にやむを得ず、身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	<p>スタッフの意見：はい</p> <p>身体拘束に関しては、個別支援計画書に記載しています。原則として身体拘束は行いませんが、危険が生じた場合などやむを得ず身体拘束をした場合には、必ず保護者の方にも説明をしています。</p>	—	—	—	—		<p>身体拘束は、緊急やむを得ない場合に限りという条件のもとで実施することになります。したがって、極めてまれですが、そのような事態が生じた場合には、丁寧に状況説明や報告をさせていただきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p>	
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<p>スタッフの意見：はい</p> <p>園として医療安全管理委員会を設置しており、ヒヤリハットまたインシデント・アクシデントに関して、事業所内だけでなく施設全体でも該当する事案が発生した際は報告を行い、全体で共有しています。</p>	—	—	—		—	<p>今後も継続して施設全体の枠組みの中で、報告・共有していきながら、安全に運営できるよう、取り組みを行っていきたいと考えています。</p>
満 足 度	37	子どもは通所を楽しみにしているか		123	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても楽しみにしています。</li> <li>・中学生になり、帰宅時間が遅くなり、デイサービスに通う日にちを入れることが難しいので、土曜日に通えたらいいなと思っています。本人はとても楽しみにしているので、これからもよろしくお願いします。</li> <li>・月1回の利用ですが、本人はとても楽しみにして来させていただいています。</li> <li>・毎回楽しみにしています。</li> <li>・若草園に通うのを楽しみに、学校生活の励みになっています。</li> <li>・外に出るときに気分が下がるため。</li> </ul>	<p>利用されているご本人、ご家族にとって意義のある支援が展開できるように日々取り組んでまいります。</p>

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
			はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
38	事業所の支援に満足しているか		126	5	0	0	・大満足です。	<p>利用時間帯や曜日など、ご希望に沿えない場合も多く、ご迷惑をおかけしています。土曜日療育を月に1回から2回にする月を設けたりと可能な限りの工夫はしてきましたが、十分とは言い切れないことも理解しております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>また、ニーズにあった支援が展開できるように日々取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。</p>